

週刊 かわら版

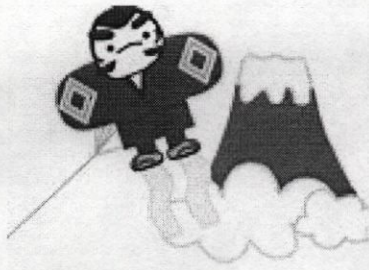
生徒と保護者のための

明けまして おめでとうございます

早いもので、新年を迎えて二週間が過ぎた。15日までを小正月と言い、関西では松の内(関東地方では7日)とされているので、新年のごあいさつをさせていただきたい。

「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」どのような思いでどのような元旦を過ごしたのだろうか。そしてどのような誓いを立てたのだろうか？犬と散歩をしていると新しいスポーツウエアを着て、ぎこちない走りをした方々に会う。年の初めに何らかの誓いを立てて始められたのかなと勝手に想像してしまう。

初春、初商、初詣、初夢な



先見コーナー

- 1/15(金) ○入学願書締切日
 - 職員会議 情報技術検定(全工)・漢検
- 1/16(土) ○大学センター試験～17日(鹿児島国際大学)
 - グラフィック検定(全工)・教検・進研模試1年
 - 第17回自専攻科OPキャンパス
- 1/18(月) ○2年研修旅行全体指導(1限目)
- 1/19(火) ○推薦入試
- 1/20(水) ○職員会議(午前授業)
- 1/21(木) ○推薦入学合格発表
 - 3年学年末考査 ○第二級陸上無線技術士
- 1/22(金) ○3年学年末考査 ○入試関連作業のため(午前授業)
- 1/23(土) ○進研模試(記述)2年～24日
- 1/24(日) ○英検1次(本校)・全商簿記検定
- 1/25(月) ○3年学年末考査
 - 3年特別時間割授業開始
 - e-プレ1年NZ留学出発
- 1/26(火) ○3年学年末考査
- 1/27(水) ○入試会場設営(午前授業)
- 1/28(木) ○入学学力検査 ○生徒自宅学習(～2/2)
- 1/30(土) ○入試処理
- 1/31(日) ○全商情報処理検定 ○入試処理

次のかわら版(30号)は1月22日(金)に発行予定です。



は大きく変わる。しかし、「元旦に始めた日記は長続きしない」とおり、どうも力だけが入り、空回りしてしまい、その場かぎりの場合も多い。そして、「今日のはこれからの人生の最初の日」のこともある。元旦に何かを始められなかった人、今日から始めてみても良い。

赤十字百字作文

赤十字百字作文コンクールへの応募をお願いしたところ、たくさん作品を提出してもらった。大切な思いを一枚一枚丁寧に読ませてもらった。本当に心温まる文が多か

感動した話

昼休み、このかわら版を編集し、一人の男子生徒がピニール袋を手を持って訪ねてきた。袋の中身は、ベルマーク。それは、会社ごとに点数ごとにきれいに整理されていた。ベルマーク運動は「すべての子どもに等しく、豊かな環境

のなかで教育を受けさせた」との願いから1960年に始まった運動である。家族で集めたベルマークを私の所に持ってきたのである。話によると20年間かけて集めたとのこと。家族で取り組んでいらつしやる光景をとってもほほえましく感じた。

しかしながら、残念なことには本校はベルマークを集めていないため、「出身地の小学校中学校が集めているのでは？」とのアドバイスをし、「もし地元が学校を集めていなければ、私の方で責任をもつて集めている学校を探すよ」との返答をした。

素晴らしい活動を根気強く、長く続けていらつしやるご家庭の温かさに感動をし、本人に許可を得て、このことを記事にさせてもらった。

就職相談室情報

○警察学校オーブンスクール
対象 一・二年生
2月27日(土) 13時～17時
希望者は2月15日までに(就職相談室)

編集後記

いよいよ明日はセンター試験です。休み返上で取り組んできました。「人事を尽くして天命を待つ」と言います。やれることは精一杯やっただと思えます。あとは落ち着いて取り組みましょう。できる！できる！ぜったいできる！

清流

今年の三箇日は、「こんなに暖かくなっていいようぶ？」と心配したくなるくらいに、穏やかな天候だった。暖かすぎて正月であることを忘れてしまふ。それでなくても年々、伝統的な正月の景色が薄れていくようにならない▼正月はある意味、不便さを感じるものだったように記憶する。もたらったばかりのお年玉を持って店に行くが、どこも開いていない。最近では、元旦からコンビニエンスストアや大手のショッピングモールも営業をしている。昔「おせちにあきたら・」というレトルトカレーのテレビCMもあった。それだけ、正月三箇日はおせち料理しかないものだった。おせちは、年中台所に立つ母親が、三箇日くらいはゆっくりできる、そんな意味合いもあったと聞く。市場も休みで食材も入らないとなると保存のきくおせちが必須だったのだろうか▼このように正月を大きな節目として、大騒ぎしていた時代があったが、いつの間にかハロウィンやクリスマス、バレンタインデーの方で大騒ぎするようになったのは、不思議である。今後、風(たこ)の代わりにドローンが飛び回るのだろうか▼正月くらい、不自由さも感じながら、物の豊富さに感謝することも必要な気がする。